

平成18年6月 経営協議会議事録 ()

- . 日 時 平成18年6月15日(木) 15時00分~16時55分
- . 場 所 千葉大学けやき会館レセプションホール
- . 出席者 古在学長, 早川, 伊集院, 有馬, 清水, 赤田, 山根, 天野, 宮崎, 安田, 藤澤(武), 山口, 石垣, 藤澤(英) 各委員
(欠席: 岡田, 井上, 後藤, 茂木, 石橋, 各委員)

議事に先立ち, 学長から春の叙勲において旭日中綬章を受けられた早川委員への祝辞があり, また, 6月1日付け新たに委員となられた茂木友三郎委員の紹介が行われた。

- . 前回経営協議会議事録について
原案のとおり承認された。

. 審議事項

1. 平成17年度業務実績報告書(案)について

学長から平成17年度業務実績報告書(案)について審議願いたい旨提案があった後, 天野理事から全体的な状況及び特記事項等について資料に基づき説明があった。また, 学長から今後, 6月21日開催の役員会で審議のうえ決定し, 6月末日までに国立大学法人評価委員会に提出する旨発言があった。

主な意見は次のとおり

- ・国立大学評価委員会に提出後, コメントは出されるのか。
- ・提出後8月1日にヒヤリングが行われ, 秋頃にコメントが出される。その後, 大学としてそのコメントに対する意見を提出することができる。
- ・目標設定に対して, その目標設定自体を上げるようなコメントは出されるのか。
- ・6年間の中期目標及び中期計画は既に文部科学省から承認を得ている。計画を低く設定すれば, 達成度は良くなる。
- ・自己評価が甘いとの指摘はあるのか。
- ・昨年度自己評価を低くしたものは, 今回他の項目以上に努力をした。
- ・計画以上に進展があったものはあるのか。
- ・3項目ある。(No. 203, 213, 215)
- ・この評価を受験生, 学生への周知はするのか。
- ・ホームページに公開する。

2. 平成17年度決算(案)について

学長から平成17年度決算(案)について審議願いたい旨提案があった後、山根理事から財務諸表、平成17年度決算における財務分析及び決算報告書について資料に基づき説明があった。また、学長から今後、6月21日開催の役員会で審議のうえ決定し、6月末日までに文部科学省に提出する旨発言があった。

主な意見は次のとおり

- ・利益の処分に関する書類(案)について、利益処分額の積立金と教育研究・診療業務の資質向上及び運営組織の改善のための目的積立金の違いは何か。
- ・積立金は国から承継を受けた資産に係る見返負債の戻入などであり、実際に現金の裏付けがあるものではない。
- ・積立金と目的積立金の割合は決められているのか。
- ・目的積立金は、当期総利益のうち、文部科学省が別に示す算定方法により収支差額のうち退職手当、執行残額及び寄附金等の使途が特定されているものを差し引いた額を計上したものであり、積立金は、当期総利益のうち、目的積立金に計上した残額を独立行政法人通則法の規定により計上したものである。
- ・利益は大学の努力の結果と思われるが、増額すると国からの援助は減額されるのか。
- ・減額されることはない。ただ、運営費交付金に効率化係数がかかるので、その減額はある。
- ・昨年は国立大学法人全体で1000億の利益があったとの報道がなされたが、これは正確とは云えず、その後文部科学省もその対応を行ったところであるが、社会の理解を得るには対応に注意が必要である。

3. 平成19年度概算要求(案)について

学長から平成19年度概算要求(案)について審議願いたい旨提案があった後、山根理事から平成19年度概算要求に係る事項(事業)について資料に基づき説明があった。また、学長から今後、6月21日開催の役員会で審議のうえ決定し、6月22日に文部科学省に提出する旨発言があった。なお、要求順位については学長に一任願いたい旨発言があった。

主な意見は次のとおり

- ・「自然科学研究科の改組」は、改組ではなく廃止と思われるが、役員会等で十分に検討願いたい。
- ・「地域資源を活用した持続可能な新しい観光創出のための連携融合事業」は時宜を得たものかと思う。

4. 学長選考会議委員の選出について

学長から松本栄一委員の任期満了による退任に伴い、経営協議会委員（学外有識者）から選出する学長選考会議委員について諮りたい旨提案があった後、松本委員の後任として、後藤委員が審議の結果、選出された。

5. 常勤役員の期末特別手当（ボーナス）について

学長から平成18年6月期における常勤役員の期末特別手当（ボーナス）について、定額（職務実績による増減を行わない）を支給することとしたい旨提案があった。

6. 千葉大学基金の創設（案）について

学長から千葉大学基金の創設（案）について諮りたい旨提案があった後、山根理事から資料に基づき説明があった。

主な意見は次のとおり

- ・この基金は、果実運用で行うのか。
- ・集まった基金の一部を使い、かつ、一部は運用していく。
- ・名称を募集してはどうか。
- ・免税措置はあるのか。
- ・免税措置を受けることができる。

. 報告事項

1. 平成17年度光熱水料の節減結果について

学長から平成17年度光熱水料の節減結果について、資料に基づき報告があった。また、今年度も引き続き努力していく旨発言があった。

. その他（自由討論）

1. 千葉大学の近況について

学長から千葉大学の近況に関して資料に基づき報告があった後、意見交換が行われた。

主な意見は次のとおり

- ・学生との懇談会で、女子学生を分けているのは何故か。男子学生との違いは何か。
- ・意見の出方に違いがある。
- ・留学生からの意見はどの様なものがあるのか。
- ・近年、漢字圏以外の留学生が多く、各種書類に英文標記を望む学生が多数いるので、英文表記を附記することとした。
- ・承認TLOについては、先般文部科学省及び経済産業省合同のヒヤリングが実施され、申請を受理された。概ね受理から1ヶ月以内に認可されるこ

ととなる。

- ・文部科学省では21世紀COEプログラムの後継として「スーパーCOE」が検討されているので、本学においても、既に準備を行っている。

学長から、次回（11月14日）の経営協議会について、柏の葉地区（環境健康都市園芸フィールド科学教育研究センター）にて開催したい旨発言があり、了承された。また、会議開始時間についても、視察を含め、14時から行う旨発言があった。

以 上